

カルテID  
 カナ名  
 生年月日  
 性別  
 年齢

顧客コード  
 顧客名 21-00  
 別紙記入例

診療科目  
 外来入院  
 病棟  
 担当医  
 検査項目数合計 85

✓の数をご記入ください

担当医名及び診療科名は必ずご記入ください。

エンボスカードをご使用の際には、この枠に合わせてください。  
 1歳未満の場合は「月・週・日」のいずれかにチェックをし、生後～の数字を年齢欄に記入してください。

注)カナ10文字  
 備考

院内セット			推奨セット	コメント
I 8960	IV 8963	VII 8966	一般細菌セット 8970 (鏡検・好気培養同定・感受性)	コメントあり 8408 (患者情報、臨床所見等)
II 8961	V 8964	VIII 8967	一般細菌・真菌セット 8971 (鏡検・好気真菌培養同定・感受性)	
III 8962	VI 8965	IX 8968	抗酸菌PCRセット (MTC・MAC/PCR・鏡検蛍光法・MGIT)	

\* 便検診検査は、別依頼書【(便検診・院内感染)依頼書】をご使用ください。  
 \* 検査材料は1材料のみご記入ください。記載されていない材料は、右下のその他のセット・項目欄にご記入ください。  
 \* 裏面にも材料コードの表があります。

① 材料	② 一般細菌・真菌	③ 抗酸菌	④ H.ピロリ菌	⑤ 細菌の菌
<b>口腔・気道・呼吸器検体</b> 喀痰 副鼻腔 気管内採痰 鼻咽頭 咽頭ぬぐい液 BALF 鼻汁 気管支標過物 鼻腔 扁桃ぬぐい液 気管支洗浄液 その他	<b>消化管検体</b> 便 大腸粘膜 胆汁 消化器膿 胃液 十二指腸液 尿 膵液 嘔吐物 その他	<b>泌尿器・生殖器検体</b> 自然尿 バルトリン腺 中間尿 精液 カテテル尿 前立腺液 腔分泌物 泌尿生殖器膿 頸管分泌物 尿道分泌物 子宮内容物 その他 羊水	<b>血液・穿刺液検体</b> 動脈血 臍帯血 静脈血 骨髄液(マルク) 胸水 腹水 関節液 髄液(リコール) その他	<b>その他の部位検体</b> 開放性膿 皮膚 非開放性膿 爪 耳漏 IVHカテ先 眼脂 ドレーン排液 褥瘡 吸引チューブ 創部 その他 毛髪
<b>鏡検</b> 一般細菌 鏡検 <b>培養同定</b> 好気培養同定 真菌培養同定 嫌気培養同定 <b>目的菌</b> MRSA 百日咳菌 緑膿菌 カンジダ(真) 溶連菌 アスペルギルス(真) ヘモフィルス シジミア菌 マイコプラズマ 放線菌(嫌) レジオネラ 常在菌検査	<b>鏡検</b> 一般細菌 鏡検 <b>培養同定</b> 好気培養同定 真菌培養同定 嫌気培養同定 <b>目的菌・所見</b> カンパロクター 腹痛 腸炎ビブリオ 下痢症 C.ディフィシル(嫌) 血便 エルシニア 食中毒 MRSA 海外帰国者 緑膿菌 常在菌検査 大腸菌血清型別 ヘルトキシソ	<b>鏡検</b> 一般細菌 鏡検 <b>培養同定</b> 好気培養同定 真菌培養同定 嫌気培養同定 <b>目的菌・所見</b> MRSA マイコプラズマ 緑膿菌 ウレアプラズマ GBS カンジダ(真) 淋菌 常在菌検査 トリコモナス STD	<b>鏡検</b> 一般細菌 鏡検 真菌 鏡検 <b>培養同定</b> 好気培養同定 真菌培養同定 嫌気培養同定 <b>目的菌</b> MRSA カンジダ(真) 緑膿菌 アスペルギルス(真) 溶連菌 クリプトコッカス(真) ヘモフィルス レプトスピラ MRSA ヘモフィルス 緑膿菌 カンジダ(真) 溶連菌 アスペルギルス(真) GBSスクリーニング パンコマイシン耐性菌球菌(子粉検査) C.ディフィシル毒素	<b>感受性</b> BMLセット(*または貴院セット) 院内Aセット 院内Bセット 院内Cセット 院内Dセット 院内Eセット 院内Fセット 酵母様真菌感受性セット (カンジダ、クリプトコッカスに対し実施) 結核菌群/PCR(MTC/PCR) MAC/PCR
<b>事前情報</b> 抗酸菌陽性疑い 院内抗酸菌鏡検陽性 <b>感受性</b> チールネルゼ法 4薬剤以上	<b>鏡検</b> 蛍光法 <b>培養</b> 蛍光センサー法(MGIT) <b>同定</b> 抗酸菌種同定(質量分析法) <b>PCR</b> MTC・MAC/PCRセット 結核菌群/PCR(MTC/PCR) MAC/PCR	<b>その他のセット・項目</b>	<b>H.ピロリ菌</b> 胃粘膜(ビロ)検査(真偽) H.ピロリ培養 H.ピロリMIC測定	<b>細菌の菌</b>

○ お願い 複写です。強くご記入ください。黒のボールペンで記入(折曲厳禁)